



岡山トヨペット

第4回 みらいへChallenge and Change 夢中募集助成事業 授与式を開催

夢中募集助成事業とは?

「この街に夢中。」をスローガンに掲げる岡山トヨペットは、岡山県の未来と発展に貢献することを目的に2021年より、「夢中でChallengeする」岡山の子どもたちを応援する夢中募集助成事業を実施しています。



岡山の子どもたち3組のムチュウを応援します!

2024年11月23日、岡山トヨペット本社 大会議室にて、「みらいへChallenge and Change夢中募集助成事業授与式」を執り行いました。2024年度も、この街の未来を担う子どもたち(団体および個人)を対象に“夢中”を募集したところ、30組を超える応募がありました。厳正な審査の結果、スポーツと芸術の分野で頑張る3組(初の継続受賞1組含む)を選出させていただき、それぞれに助成金10万円の目録と、「ムチュウ」を応援するキャラクターちゅまるのぬいぐるみ、「チャレンジして前進する」という花言葉のある赤いガーベラの花束を贈呈いたしました。今回選ばれた皆さんが岡山から日本へ、そして世界へ羽ばたき、更なる活躍をされることを期待しています。これからも岡山トヨペットは、ちゅまるとともに、この街をもっともっと盛り上げてくれる子どもたちの「夢中」と「Challenge」を応援していきます。

ブラジリアン柔術に夢中!



今後、3人それぞれ得意技に磨きをかけているいろいろな大会に出場し、各自優勝できるように頑張ります。そして、ブラジリアン柔術を1人でも多くの人に知ってもらえるよう活躍したいと思います。

写真左:戸田 琉生さん(とだのい) 中学2年生
写真中:藤野 桃花さん(ふじのももか) 中学3年生
写真右:藤野 稜悟さん(ふじのりょうご) 小学6年生
宮本和幸代表率いる「トライフォース岡山」(岡山市北区)に所属。各団体が主催する世界大会で優勝・準優勝など活躍中。

レーシングカートに夢中!



TAKUMA KIDS KART CHALLENGEでは100名中5位。佐藤琢磨選手から直接指導を受けられるアカデミーへの切符を獲得。来年は神戸スポーツサーキットでSLレースに挑戦。将来は世界で戦えるドライバーになりたいです。

福田 胡央さん(ふくだこお) 小学6年生

『アイランドシリーズ』カデットクラスで2021年・2022年2連覇。小学5年生から、年齢や参加者レベルの上限がないSSクラスに参戦し、初年度シリーズ2位。2024年はクラス唯一の小学生でありながら2連勝達成。

2年連続
受賞

ヴァイオリンに夢中!



世界で活躍するプロヴァイオリニストを目指し、毎日3時間以上練習しています。これからも夢に向かって前進し、1人でも多くの人に演奏を聴いていただけるよう、大きなコンクールやオーディションに挑戦します。

渡邊 晴乃さん(わたなべ はるの) 中学1年生

2024年2月第7回ルーマニア国際ジュニア音楽コンクール予選最優秀賞。名器の無償貸与を受けながら「スーパークィッズ・オーケストラ」に入団。第3回ザ・ホール・ブロンヴァイオリン・マスター・クラスオーディション合格。



万美さんの作品



本池秀夫さんの作品

TOCH HOLDINGS

ビル名変更のお知らせ

TOCH HOLDINGSが所有する岡山市北区柳町のビルの名称が、2024年10月1日付で変更となりました。新ビル名は『TOCHビル岡山市役所筋』です。こちらのビルにはTOCH HOLDINGSのオフィスも3階に入っており、受付・エントランスにはヴィンテージ家具や書道家 万美さん、革人形師 本池秀夫さんのアート作品などを鑑賞することができます。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



サイン看板も新デザインにリニューアルいたしました。

K-tunes Racing

雨に祟られたオートポリスで 3年ぶりの表彰台ゲット

AUTOBACS SUPER GT 2024 第7戦は、大分県オートポリスを舞台に、10月19日(土)～20日(日)の2日間、開催される予定でしたが、災害級の豪雨や雷により、土曜日の全ての走行プログラムがキャンセルという事態となりました。

翌日のGT300クラスの公式予選ではエンジン始動のトラブルや、赤旗での途中終了による予選下位という2つの危機はありながらも運も味方につけて公式予選は4位となりました。2列目4位からスタートする決勝レースでは11周目についてトップに立ち、一気にリードを拡げていく、まさに理想的なレース展開でした。

ところが、21周目にGT500のマシンがクラッシュし、22周目にはセーフティカーへと変更。これでリードはほぼゼロとなり、トップの座を明け渡すことになってしまいました。しかし、



再び64周目には5位でコース復帰させることに成功し、着実に差を詰めていき序盤での大量リードを失ってもなお3位まで復活しました。

K-tunes Racingとしては2021年の同じオートポリス大会以来、3年ぶりの表彰台を獲得。また新田守男選手と高木真一選手のコンビでの表彰台は、2010年以來の14年ぶりのメモリアルなレースとなりました。

